

2009年5月25日

第36回JC青年の船「とうかい号」
一般乗船者及び輩出事業者 各位

2009年度(社)日本青年会議所 東海地区協議会
第36回JC青年の船「とうかい号」

団 長 鈴木 和也
本部長 柴田 征充

新型インフルエンザによる旅程の取り扱いについて (vol. 2)

拝啓 新緑の候、時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は(社)日本青年会議所東海地区協議会に対して格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご心配をお掛けしておりました新型インフルエンザの対応に関して、第36回JC青年の船「とうかい号」としましては、一般乗船者、輩出企業様に事業の趣旨をご理解頂き、安心してご乗船して頂けるよう、下記の通り厳重な対策を講じて、予定通り6月14日に出航することを決定致しましたのでここにご報告申し上げます。

最後に、安全且つ安心して乗船していただくために、万全の体制で事業に取り組む事をお約束し、何卒ご理解とご協力の程賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

★下記の4つの対策の柱を万全な対応で進めさせて頂きたいと考えております。詳細に関しては別紙添付資料をご確認下さい。

1. 感染者及び感染の疑いのある方を絶対に乗船させないこと
2. 船内乗船中の感染予防対策を万全にすること
3. 感染者及び感染疑いのある方の発生時において、感染拡大防止対策を万全にすること
4. 保険内容の見直し等の全航スケジュールでの対応

問合せ先: (社)日本青年会議所 東海地区協議会
第36回JC青年の船「とうかい号」事務局
電話番号: 0565-37-8170 FAX番号: 0565-37-8180
E-Mail: office36@tokaigo.com

以上

【具体的方策】

I. 感染者を絶対に乗船させないこと（乗船前、出航時）

- ・ 事前健康アンケートを出航式受付時にご提出を依頼致します。
（出航式当日に、添付の事前健康アンケートを必ずご持参下さい）
- ・ 乗船前、乗船者ご自身の体調管理及びインフル警戒の依頼を致します
- ・ 乗船時、検温と高熱者はインフル検査を行います。（通例では出国時は行いません）
- ・ インフル感染者（AB共に）の方は、誠に申し訳ありませんが乗船をお断りさせていただきます。※乗船前の健康管理には特にお気を付け下さい。

II. 感染予防対策を万全にすること（船内、台湾）

- ・ 毎朝晩の検温及び生活委員会への報告を徹底致します。
- ・ 食事会場入口（1日3回）にてサーモグラフィによる検温を行います。
- ・ 高熱者（37.5度基準）のインフル検査の100%実施を行います。
- ・ 消毒液を複数箇所常備致します。
- ・ うがい薬、マスク、体温計には数に限りがございますので乗船者持ち物に追加させていただきます。
- ・ タミフル60人分、検査キット300個、うがい薬、マスクを常備致します。
- ・ 台湾の情勢により寄港地活動の修正を随時検討いたします。
- ・ 寄港地における国際交流活動参加者全員に検温を行います。
- ・ 船内ルール及び体調管理の強化により体調不良を防ぎます。

III. 感染者発生時の感染拡大防止対策を万全にすること

- ・ 感染者の隔離を船医及び看護師の指示に従い確実にを行います。
- ・ 感染者発生対策マニュアルを策定し、万が一の事態に迅速に対応致します。

IV. その他事項

- ・ 加入保険をインフルエンザ対策を踏まえ特約の追加を行いました。
- ・ 専門医及び厚生労働省、港湾当局と連携し対策方法の立案を行いました。
- ・ 寄港地エージェントとの綿密な連携により寄港地活動における安全を確保しています。

重ね重ねでございますが、安全且つ安心して乗船していただくために、万全の体制で事業に取り組む事をお約束し、また乗船者ご自身の自己防衛をお願い申し上げます。
関係者各位に於かれましては、何卒ご理解とご協力の程賜りますようお願い申し上げます。